

序 章

英文を書く際に注意すべき文法項目

① 時 制

(1) 現在形

- ① 動作動詞 ◀ 半永久的なこと、繰り返し行われること
- ② 状態動詞 (主に be 動詞、have) ◀ 半永久的なこと or 現在の状態

- ① My father writes novels. 「父は物書きです」 ⇨ 職業 = 「半永久的に書く」
 ② I have a stomachache. 「おなかが痛い」 ⇨ 「今」だけ「おなかが痛い」

(2) 進行形

- **doing** は“動く”感じ ◀ 活動的・不安定・一時的

I am going to a driving school. 「今自動車学校に通っています」
 ⇨ 一時的に通う場所

cf. I go to school every day. 「私は学生です」 ⇨ 毎日通う場所

【注】 現在進行形・過去進行形は〈期間を表す語句〉とは使えない

Prices have been rising for the last year. (○)

Prices are rising for the last year. (×)

「物価はこの1年で上がっている」

(3) 〈結果〉を表す現在完了形と過去形

- 「～した」 { ① 過去形 ◀ 「今」を含まない。「いつ？」に相当する語句と使う
 ② have + p.p. ◀ 「今」を含む

- ① Spring has come. 「春が来た」 ⇨ 発話時はすでに春が来ている
 ② Spring came later than usual this year. 「今年は春の到来が遅かった」

(4) 〈継続〉の現在完了形と現在完了進行形

- **have + p.p.** (動作動詞のとき) ◀ 〈完了したこと・結果〉に重点
- **have been doing** (動作動詞のみ) ◀ 〈プロセス〉に重点

- ① I've done my homework. Now I can go out.
 「宿題が終わったから遊びに行ける」 ⇨ 終わったことに重点
 ② I've been doing my homework, so I'm really tired.
 「ずっと宿題やっていたからくたくた」 ⇨ 宿題をしていたことに重点

(5) had + p.p.

- ① 大過去 ◀ 過去よりも前の過去 ⇨ ふつう〈過去形〉でもよい
- ② 過去完了 ◀ 過去のある時点までの〈継続〉〈経験〉〈完了〉〈結果〉を表す

- ① Mary lost the ring I had given her. (≒ Mary lost the ring I gave her.)
 「メアリーは私があげた指輪をなくした」
 ② By the time we got to the station, our train had already left.
 「駅に着いたころには、私たちの乗る電車はもう出てしまっていた」
 ⇨ 完了したことに重点

(6) 遠い形 (過去形)

- 遠い形 { ① 時間的に遠い ◀ いわゆる過去形 ⇨ 〈時を表す副詞〉と使う
 ② 現実から遠い ◀ 仮定法
 ③ 人間関係が遠い ◀ 丁寧表現

- ① I could swim when I was a child. 「子供の頃は泳げた」
 ② I haven't swum for nearly twenty years, but I could swim if I had to.
 「20年近く泳いでいないが、切羽詰ったら泳げるだろう」
 ③ I was wondering if you could possibly lend me a hundred pounds.
 「100ポンド貸していただけないでしょうか」